- ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。
- ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
- ※いずれの場合も、必ずA3片面1枚におさまるように作成してください。NITS 大賞に応募する場合、ファイルサイズは5MB 以下としてください。

研修成果の活用レポート ※「NITS 大賞」にエントリーされる場合はくaward@ml.nits.go.jp>宛てメールにて、ご応募ください。

所属名・氏名・修了した研修名

むつ市立大湊小学校 氣仙 透

平成 30 年度 第1回次世代リーダー育成研修

応募部門名

地域とともにある学校実践部門

活動名:

ジオパークで人的・物的確保

~ジオパーク Jr ガイドを目指して~

解決すべき課題: ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか?視点などを含めて記載してください。

- ・本市の教育大綱に「ジオパークの学習を通した郷土への愛着と誇りを育む教育」と記述があるが、具体的な教育課程が急務であった。
- ・本市の観光の施策である「ジオパーク」そのものについての教員の理解が薄く、教育活動に取り入れるハードルが高い。
- ・人的・物的資源に恵まれた地理的環境の中、学校と地域をつなぐ人的・物的確保が不十分であった。

目標・方針: ※課題を解決するためにどんな仮説をたてて、活動内容を組み立てたのか、記載してください。

ジオパークを取り入れた先行実践ではハードルが高いものが多く、本校の職員にはジオパークを学習活動に取り入れる不安があった。そこで、担任であった6学年の総合的な学習の時間を先行実施することで、ジオパークを通した総合的な学習の時間の展開イメージを他職員に共有することとした。同時に、ジオパークを取り入れた学習活動は、人的・物的資源の確保が不可欠なことから、人的・物的資源の開発にも努めることとする。

活動内容: ※方針・計画に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください

- 1 ジオパークの学習を通した6年総合的な学習の時間の先行実施・全体計画の整理 学校の目指す子ども像が投影されるであろう「6年総合」の単元を先行実施し、下学年の担当者にゴール イメージを具体化した。総合的な学習の時間とジオパークの視点を擦り合わせた全体計画を整備すること で、ジオパークを通した学習が総合の目的と逸脱しないようにした。
- 2 具体的な人的・物的確保

本学習に携わる最大限の人的確保(むつ市教育委員会生涯学習課、ジオパーク推進課、ボランティアガイド、海上自衛隊大湊基地、有珠山洞爺湖ジオパーク等)をし、他学年にも活用できるようにした。

活動の成果: ※課題設定に対して、どんな影響、変化あったか、職員や参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

- ・先行実施することで、ジオパークの学習を通して郷土への愛着や誇りを育む学習活動のイメージを職員に共 有化することができた。
- ・6 学年での人的・物的確保が当該学年だけではなく、他学年・他教科での活用も図られた。
- ・児童によるガイドツアーが好評で一般の方から再度要請があった。

| アピールポイント(アイディアや工夫):※3~5 つ程度、筒条書きしてください

- ・1つの学年を先行実施することで、ゴールイメージの共有化を図られたこと。
- ・人的・物的確保がダイナミックな活動をうむことを学校・家庭・地域に発信できたこと。
- ・地域の要請である「ジオパーク」が目的ではなく、手段として取り入れることが教員間で共通理解され、担当学年の計画作成に反映されたこと。

図1 総合的な学習の時間・全体計画



図3 校内研修資料

図2 総合的な学習の時間 年間計画

※事務局記入欄

No. C-18



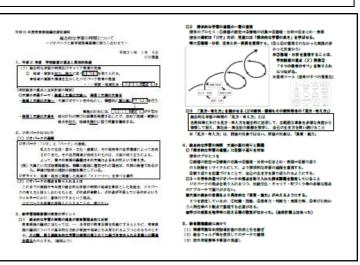


写真1 人的·物的確保







【講師:ボランティアガイド】



【協力:海上自衛隊大湊基地】

写真 2 先行実践・ゴールイメージ



